

園長	施設長	記録者

社会福祉法人駿河会 地域密着型サービス運営推進会議【藁科】

日時 令和7年 6月20日 13:30～14:00

会場 ラポーレ駿河相談室

出席者

園長	川崎誠之	地域代表	森朝世	こだま	小林由季
施設長	佐野雄基	地域代表	田中博子	嘉響	小黒達也
所長	稲葉紀和	地域包括	佐藤孝秀		

事務局

本日はお時間をいただきましてありがとうございます。

早速ですが駿河会の地域密着型サービス運営推進会議を始めたいと思います。

はじめの挨拶

佐野施設長

4月より施設長となりました佐野です。

本日はご参加いただきありがとうございます。自身も服織包括に勤務していたこともあり、デイサービスそれぞれに地域ごとの特徴があります。嘉響・こだまの報告を聞いていただき、忌憚のないご意見を頂ければと思いますので、よろしくお願ひします。

事務局

本日の議題は令和6年度の実績報告等について、嘉響・こだま双方の担当者より報告させていただきます。

まず初めに、近状についてご報告させていただきます。

●添付資料

※こだま・嘉響報告原稿

それでは、ここからは こだま、嘉響の順で、各担当者から報告させていただきます。

こだま（小林）

添付書類参照

嘉響（小黒）

添付書類参照

事務局

以上、こだま、嘉響における令和6年度実績の報告でした。

各担当者は、もっとお話ししたい事があると思います。

森さん、田中さん「こんなことを聞いてみたい」というような事はありますか？

森委員                    私が住んでいる小布杉では隣家までの距離があることや地域の行事がなくなっていることで同じ村でもお互いの動向がわからない、顔の見えない関係となってしまっています。また、独居の方がなくなったりすると空き家も増えてきていて、山間部の今後を考えると不安なことが多くあります。地域の総会がありますが、そのほかに住民が集まるような催しもなく、横のつながりが薄くなったように思います。先日久々に開催された健康教室では公民館がいっぱいになるほど集まることができました。

嘉響（小黒）            社会福祉法人として、地域の方々のお役にたてるよう、何か関わりが持てる取り組みについても今後検討して実施していきたいと思います。

田中委員                私も羽鳥で地域の事を行ってきましたが、住民同士の関わりは少なくなっているように感じています。羽鳥地域では若い方が増えている現状もあり、皆が関われるものがあると良いなと考えています。地域と関わりを持つためにはまず個人での介入もよいと思うので、何かあれば相談してくれればと思います。

おわりの挨拶

川崎園長                貴重なご意見をありがとうございます。  
いただいたご意見を参考に、駿河会として地域にむけてどういったことができるのかを今後  
も検討していきたいと思います。  
“デイサービス”という枠にとらわれるのではなく、地域の為になるサービス提供はどうい  
ったものか、地域に寄り添っていきたいと思います。  
本日はありがとうございました。

事務局                    皆さま、様々なご意見ありがとうございました。これで会議を終了とさせていただきます。  
次回開催時は準備ができ次第ご連絡差し上げるように致します。  
本日はありがとうございました。